

新規需要創出活動計画書

活 動 の 内 容					
水素供給設備名称	〇〇水素ステーション				
申請者	名称： 住所：〒				
運用者 (運用を委託する場合)	名称： 住所：〒				
運用方法	営業日　： 営業時間： 水素販売価格（FCV 向け）： 燃料の仕入先： 特記事項：				
定期点検・保守計画	・法定点検（予定時期）： ・年次定期自主検査（予定時期）： ・それ以外の定期自主検査（予定時期）：				
水素供給設備の従業員数	ステーション 1 営業日あたりに従事する人数　　名				
当該設備の運用に係る従事者	氏名	年齢	勤続年数	時給（円）	備考

補助対象経費内容（様式 1 付表 1 の詳細）

	項目内訳		経費内容	金額(概算)税抜
新規需要創出活動費	1	人件費		
	2	修繕費		
	3	警備費		
	4	水道光熱費		
	5	通信費		
	6	消耗品費		
	7	賃借料		
	8	印刷費		
	9	業務委託費		
	10	外注費		
	11	保険料		
	12	その他	(その他 燃料電池自動車の需要を創出する為に必要な費用)	
活動費小計				
管理費	13	一般管理費		
	14	諸経費		
管理費小計				
合計（概算）				

※燃料電池自動車新規需要創出活動補助事業の利用が 2 年目以降の場合はここまで。

初年度の場合は次ページも記入・提出のこと。

水素供給設備の 利用見込み		現在 (申 請 時)	当該年度末 (2025 年度末)	翌年度 (2026 年度末)	翌々年度末 (2027 年度末)
	対象燃料電池 自動車台数				
	月平均利用台数				
新規需要創出活動の 内容 (水素ステーションの利 便性確保、広報・需要喚 起活動、自立化に向けた 情報収集など)	<利便性確保> <広報・需要喚起活動> <自立化に向けた情報収集>				
新規需要創出活動に より期待される効果					